事業番号	05 04 15 事業改	善シート(28年度	(実施事業分)	□予算要求	口当初予算第	≅ □補正予算案	■点検	
事業名		生活保護費		+0	部局	健康福祉部		
7 A L	0	工门小设具		担 ————————————————————————————————————	課·局·室	地域福祉課		
総合5か年	プロジェクト	ハきと安心して暮らせる	は ム ム ム ム ス と の に る に に る に	課 課	E-mail	chiiki-fukushi@	pref.nagano.lg.jp	
計画	施策の総合的展開	バラミダルして春りせる 的援護の促進	元去 シベケ		L 実施期間	S25	~	
人口定着・	信州創生の基本方針	, value in perc			4,007771113			
確かな暮ら し実現総	施策展開							
合戦略								
1 事業の概要								
目指す姿	生活保護法に基づき、厚生労働大臣が定める基準によって算出した最低生活費と世帯収入を比較して、その世帯の収入だけでは最低生活費に満たない世帯に対し、その困窮の程度に応じた必要な保護を行い、憲法第25条に規定する国民の最低限度の生活の保障と自立助長を図る。							
	町村に居住する生活保護受給	者に対して9か所の郡	福祉事務所が生活保証	獲を実施してい	いる。			
現状	【生活保護の状況】							
(予算編成	都	皮保護世帯数 被係 1,180世帯	R護人員数 保護率 1,493人 3.5‰		E度平均)			
時)	市 (長野市を除く)	5,402世帯	6,947人 5.3%	) (同.	上)			
	長野市 合計	2,372世帯 8,954世帯	3,088人 8.2%   11,528人 5.5%					
県が関与	県でなければ実施不可(法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】							
する理由	県民との協働による実施: 実施は困難 生活保護法に基づき、県が実施する必要があるため。							
	① 成果目標(H28)							
	生活保護を必要とする世帯は	生活保護を必要とする世帯に対し適正に保護を実施する。						
	②事業内容					H28	(単位:千円) H29	
	項目	実施方法	<b>生活促業産公老に対する久共助豊笙の支給</b>				(決算) (当初)	
	生活保護費					505,815 2,320	,455 2,379,843	
	国庫返還金	直接 平成27年度 返還	生活扶助費等国庫負	担金等の精算	を伴う	0 31	,382 0	
成果目標· 事業内容		区坯						
				É	計 2,	505,815 2,351	,837 2,379,843	
区	分(単位:千円) 27年度 <b>28</b>	<b>年度</b> 29年度		成果	目標の達成	状況		
予一	前年度繰越	05 015 0 270 042	項目	H26末	H27末	H28	H29 幸成状況 目標	
事類		05,815 2,379,843 31,382 0				標 成果	<b>全成状況</b> 目標	
業		37,197 2,379,843						
	,	50,478 581,822						
DT.VE	県 債 国庫支出金 1,866,720 1,8	57,289 1,745,466						
ス│ ⊢		29,430 52,555						
<b>ト</b> 決	算 額(B) 2,597,411 2,3							
概 算 人件費	職員数(人) 40.60 概算人件費(C) 336,006 3	41.10 42.60 25,265 337,136						
	1969F7(11 92 (O) 000,000	62,462 2,716,979						
目標に対				•				
する成果の状況	生活保護を必要とする世帯に対	付し、適正に保護を実施	<b>値することができた。</b>					
マノカ人が								
	事業の方向性							
今後、事業をどのよう	□事業を実施しない□□	事業を見直して実施	■ 事業を現行どお	的実施				
たいか	生活保護法に基づき、保護を必	必要とする世帯に対し通	<b>適正に保護を実施する。</b>	0				